

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。44歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在2期目。公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。



政策懇談会を開催

公明党横浜市議員団で毎年この時期に開催する市内各団体との政策懇談会。6月17日から21日までの1週間かけ、32団体それぞれの現場の課題を伺い意見交換。今後の施策の改善・展開につなげて参ります。



高校生の皆さまを歓迎



7月19日、市立高校の皆さまをお迎えしての懇談会に議会を代表して出席。「横浜市の良いところは」「議員のやりがいは」「どうすれば議員になれますか」など素朴な疑問から、LGBTの方々への取組みといった政策面への質問も。無限の可能性を秘めた、多感な皆さまにとって少しでも有意義な時間となるよう、全力で臨みました。

常任委員会審議

5月27日、所属の水道・交通委員会の審議へ。交通局の安全運行に関する取組み、中期経営計画について意見交換。残業削減だけでなく、職員の収入や健康、家庭にも配慮した働き方改革の推進を申入れ。水道局関係では水道条例の一部改正を決議。国際関連事業、浄水場再整備、水道料金のあり方審議会についての報告を巡って議論。市民目線の分かりやすい制度設計、年金生活者などへの一段の配慮などを要望しました。



救急電話相談 #7119の充実へ

5月31日、佐々木さやか参院議員とともに横浜市救急相談センターを訪問し、関係者と意見交換。昨年度は利用件数が36万件を超え、着実に市民の皆さまへ浸透し、重症化前の受診、救急車の適正利用も促進されるなど、着実な成果を挙げています。更なる認知率の向上へ#7119のマグネット配布等を提案しました。

救急電話相談

急な病気やケガで困った時に、24時間常駐の看護師が受け付け、救急搬送への連携や適切な医療機関の案内、自宅での処置などについてお答えします。

これまでの経緯

公明党の提案で、平成18年7月に「小児救急電話相談」としてスタート。

平成28年1月に、全年齢での相談対応が可能な救急電話相談へ。同年6月から24時間対応。いつでも誰でも、相談可能な体制を実現しました。



横浜市自殺対策計画を策定

計画期間：2019(平成31)年度～2023(令和5)年度《5年間》

公明党横浜市議員団では、自殺対策の強化を最重点施策として議会で訴え、国に対しても要望してきました。こうした取組みを経て、総合的かつ効果的に自殺対策を推進していくための「横浜市自殺対策計画」が本年3月に策定されました。引き続き、公明党市議団は「誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指して参ります。

自殺の状況

本市の自殺者数は、平成10年に急増し、平成11年には792人と過去最多に。平成22年以降は減少傾向となり、平成29年には495人となっています。同年の横浜市内での交通事故死者数51名と比較しても、いまだ多くの方が自殺で亡くなっています。

目標

1 自殺死亡率の減少

人口10万人あたりの自殺者数を11.7以下へ

2 ゲートキーパーの養成 ※1

計画期間内に延べ18,000人が自殺対策研修を受講

※1 ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、声をかけ、必要な支援につなげるなど、適切な対応を図ることができる人。

重点施策

1 自殺者の多い年代や生活状況に応じた対策を充実

2 自殺者未遂者への支援を強化

3 若年層対策を推進

40～50歳代の自殺者数が全体の4割を超えること、30歳未満の自殺死亡率が減少しないこと、自殺者のうち自殺未遂歴がある方が2割を超えることから、対象者を明確にした具体的な3つの施策を掲げています。

短信 「市民の皆さまと共に」

海の公園海開き

7月13日、市内唯一の海水浴場である海の公園の海開き式に出席。今夏も無事故で、楽しい思い出を刻むシーズンとなることを願いつつ。



お祭りの季節がスタート!



◀7月13日、内川町内会の若手の皆さまと神輿を担いで町内を一周。



▲7月14日、並木舟だまりでは祇園舟神事。



金沢漁港放流まつり

6月27日、近所の小学生を招いてヒラメとメバルの稚魚を放流。放流前には魚の生態についての講義も。地元・横浜の海の豊かさを知り、守る心を育む、大変に貴重な機会です。

皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



SNS (LINE・Facebook) の
タイムラインで
日々の活動を報告!



たけのうち猛 検索

事務所：富岡西3-38-1-101 E-mail: info@takenouchi-takeshi.com